

～町民のみなさまへ～

サルに出会った場合の
対応のてびき



白石地区有害鳥獣等駆除対策協議会

町民のみなさんへ

『サル』にご注意!!

☆サルに出会った場合は、次の事項にご注意ください。

一般的に野生のサルは、こちらから何もしなければ襲ってくることはほとんどありません。

サルに出会ったときには、おどかしたり、刺激しないで落ち着いて、その場から立ち去ってください。

○サルには近づかないでください。

・野生のサルはペットと違い人に慣れていませんので、むやみに近づくと襲われることがあります。遠くでサルを見つけたときは、そのままサルから見えないところに離れてください。

○サルに出会ったら、刺激せずに落ち着いて離れてください。

・サルと出会ったときに、大声を出したり、物を投げたり、棒で追い立てたりすると、サルが興奮して人を襲ってくる可能性もあるので、サルを刺激しないでください。

落ち着いて、速やかにその場から離れて、安全な場所に立ち去ってください。

・目線を合わせないでください。

サルと目線を合わせると威嚇されたと思い、人が視線をそらした時に襲う場合があります。サルを目を見ないでください。

○サルにエサを与えないでください。

・エサを与えることにより、人を怖がらなくなり、人に慣れてしまうと、家に侵入してくるなど地域全体に被害が発生する恐れがありますので、エサは絶対に与えないでください。

☆サルはこんな動物です。

○運動能力など

- 飛び跳ねて2mぐらいの高さまで手が届く。
- モノを持ち上げる力はさほど強くない（10kg程度まで）
- 登ったり、飛び跳ねたりは得意。
- 視覚、聴覚、嗅覚は人間と同等。

○特性など

- 記憶力（場所・出来事・人）や学習能力は高い。
- 試行錯誤で学習する。物まねでは学習しない。
- 同じ刺激を繰り返すと慣れてしまう。
- 行動時間は昼間。
- 何でも食べる雑食性。
- 何が食べ物であるかを学習により認識するようになる。
- 基本的には、10数頭～100頭程度の群れで活動。
- オスは大人になると群れから別れ、離れザルとして活動する。民家近くで出没するサルは、離れザルであることが多い。

**※イノシシやサルが、市街地に出没した場合や民家近くで暴れて危険な状態である場合などは、
役場農業振興課（TEL：0952-84-7121）
または
白石警察署（TEL：0952-84-2021）
に連絡してください。**